

令和 6 年度第 3 回岐阜市市政モニター
「ぎふ C I T Y ウオッチャーズ」
調査結果

テーマ

- ・環境に関するアンケート

目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

お問い合わせ先

環境部 環境政策課

TEL : 058-214-2175 / MAIL : kankyo-sei@city.gifu.gifu.jp

1 調査目的

- ① 環境に対する意識や行動等を把握し、本市の環境施策における指標の進捗を測定する。
- ② ①の結果を今後の本市における環境施策の取り組みの参考とする。

2 調査期間

令和6年9月26日(木)～10月10日(木)

3 調査項目

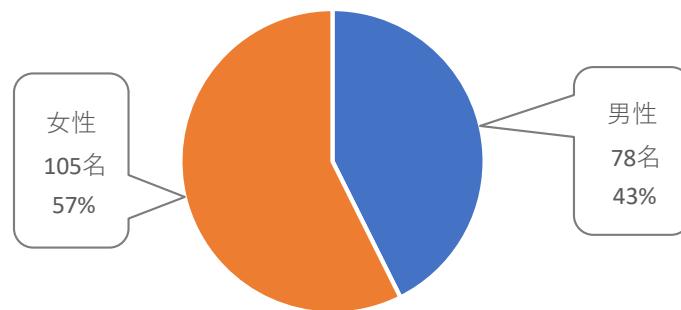
環境に関するアンケート（質問1～質問10）

4 回答者属性

令和6年度市政モニター第3回回答者 性別別割合

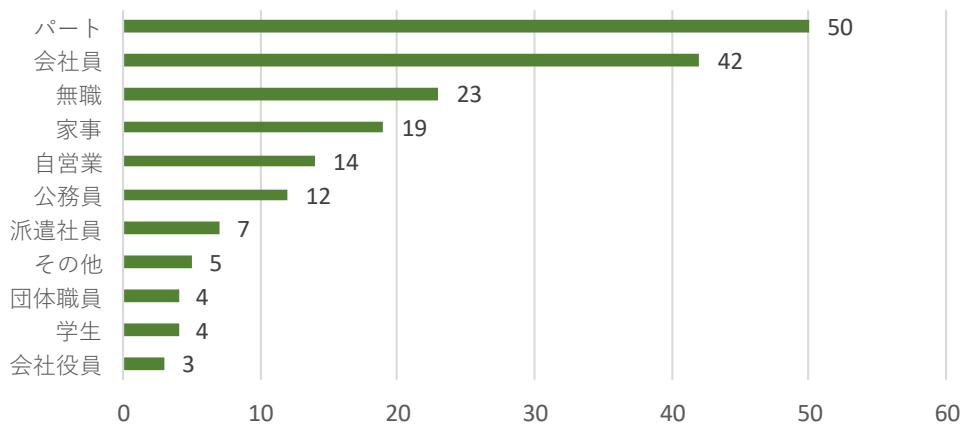
＜回答者総数＞ 183人

■ 男性 ■ 女性



令和6年度市政モニター第3回回答者 職業別割合

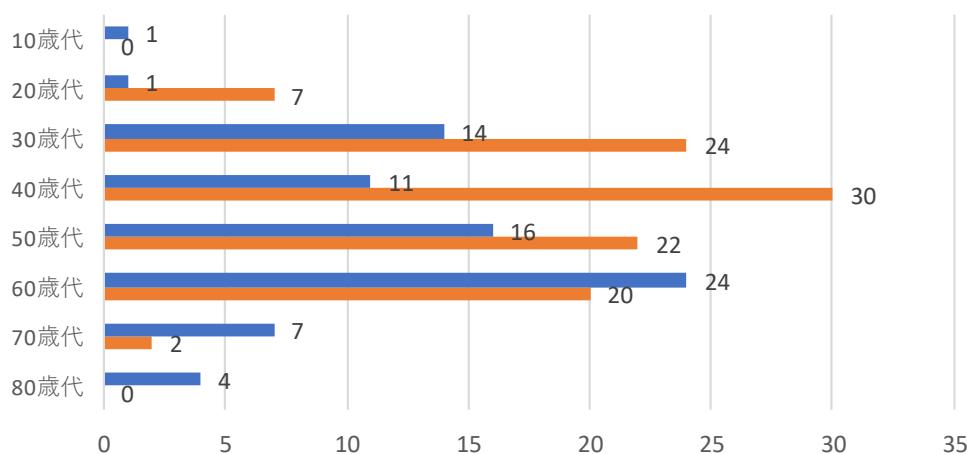
＜回答者総数＞ 183人



令和6年度市政モニター第3回回答者 年代別割合

＜回答者総数＞ 183人

■ 男性 ■ 女性



5 結果の概要

環境に関するアンケート（質問1～質問10）

多くのご回答をいただき、ありがとうございました。

今回のアンケートでは、「資源物のリサイクルなど、ごみ減量」に「いつも取り組んでいる」または「ときどき取り組んでいる」と回答した方が9割以上と高く、そのうち約9割が「プラスチック製容器包装の分別」に、約7.5割が「雑がみの分別」に、約6割が「資源分別回収への参加」に、それぞれ取り組んでおり、ごみ減量の活動が浸透していることがわかりました。

また、「身近な生活の中で、地球温暖化対策に役立つ行動」に「いつも取り組んでいる」または「ときどき取り組んでいる」方は約8割で、そのうち約8割が「節電・節水」に、約5割が「省エネ製品の購入」に、それぞれ取り組んでおり、相当数の方が身近な取り組みを意識して行っていることがわかりました。

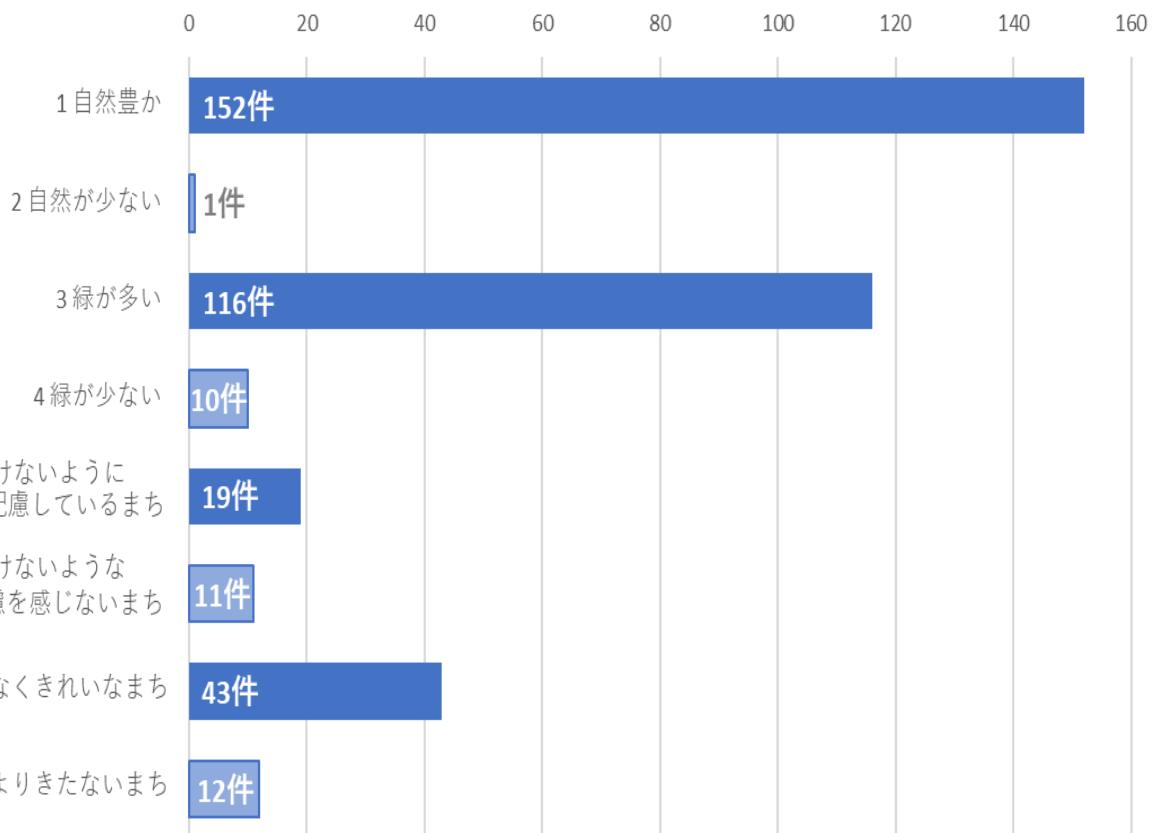
しかし、「河川の清掃や生物の保護など、自然を守る取り組み」を「している」または「ときどきしている」方は約3割、「環境学習（環境教育）」を「している」または「ときどきしている」方は3割弱に留まり、先の2つに比べて、取り組みがあまり身近ではないと考えられます。

一方で、「地球温暖化対策」「ごみ減量」「生物多様性の保全」「環境教育」について、それぞれどのように考えるかとの問い合わせに対しては、「重要な課題なので、優先的に取り組むべきだと思う」と回答した方は、「地球温暖化対策」と「ごみ減量」がともに68%、次いで「環境教育」が54%、「生物多様性の保全」が43%でした。この結果から、「地球温暖化対策」と「ごみ減量」が、同等に重要かつ取り組むべき課題であると認識されていることがわかりました。

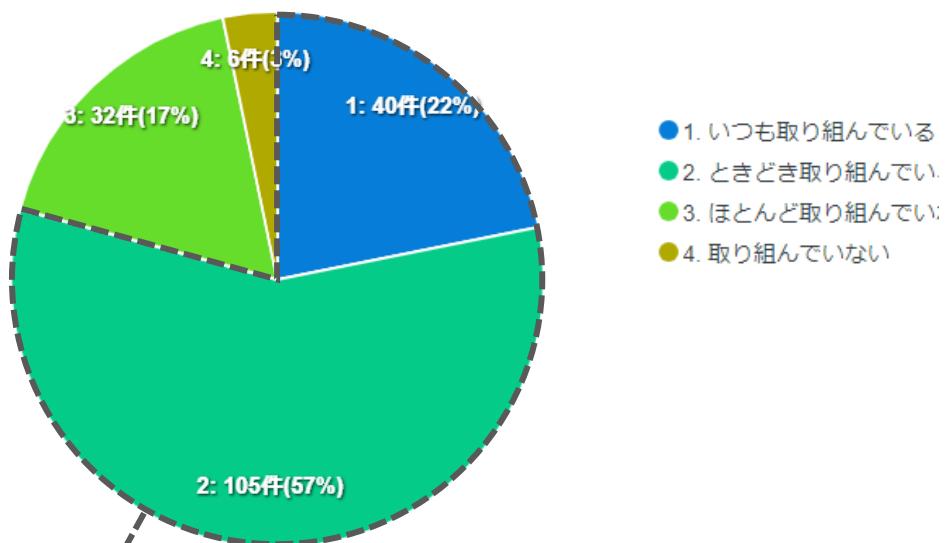
6 項目別の結果

環境に関するアンケート（質問1～質問10）

質問1. 岐阜市の環境について、どんなイメージをお持ちですか。

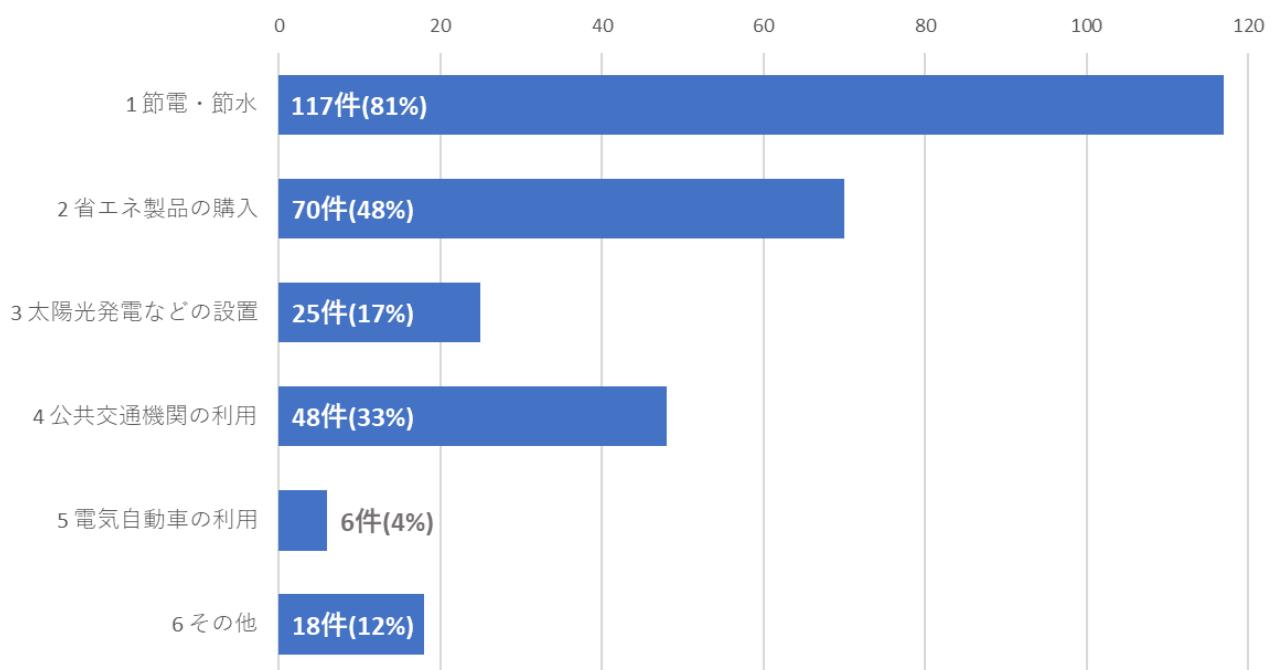


質問2. 身近な生活の中で、地球温暖化対策に役立つ行動に取り組んでいますか。



※ 『● 1. いつも取り組んでいる』
『● 2. ときどき取り組んでいる』 を選択された方にお聞きします。

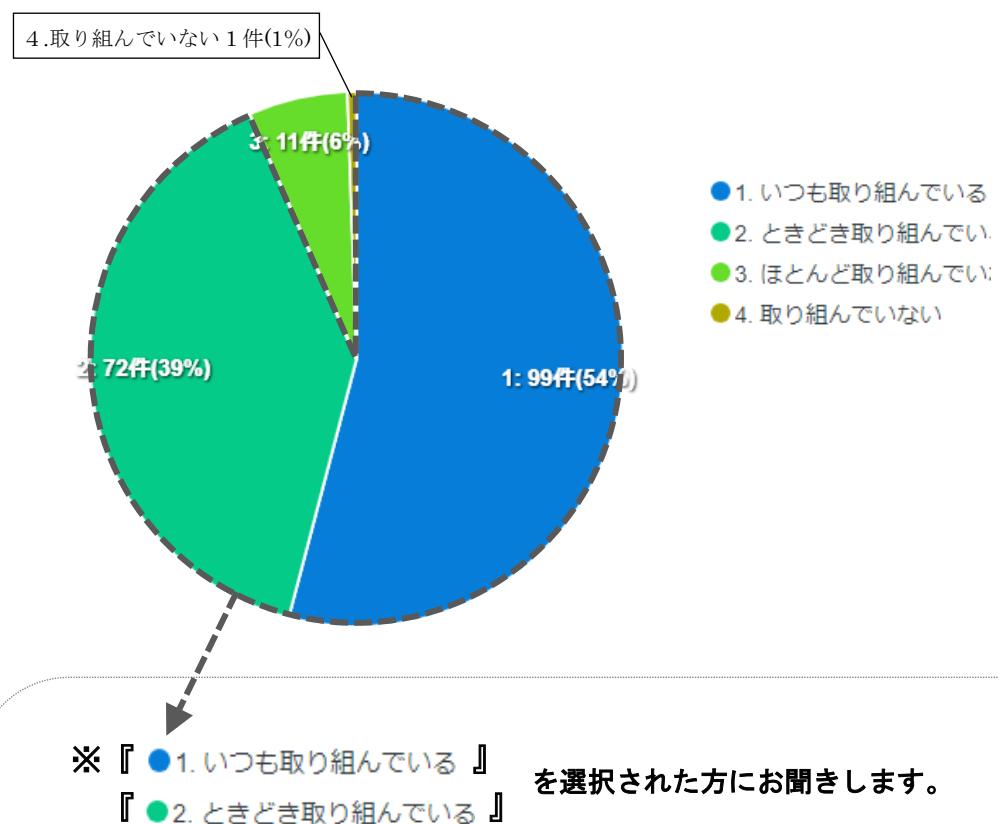
行った取り組みを教えてください。(複数選択可)



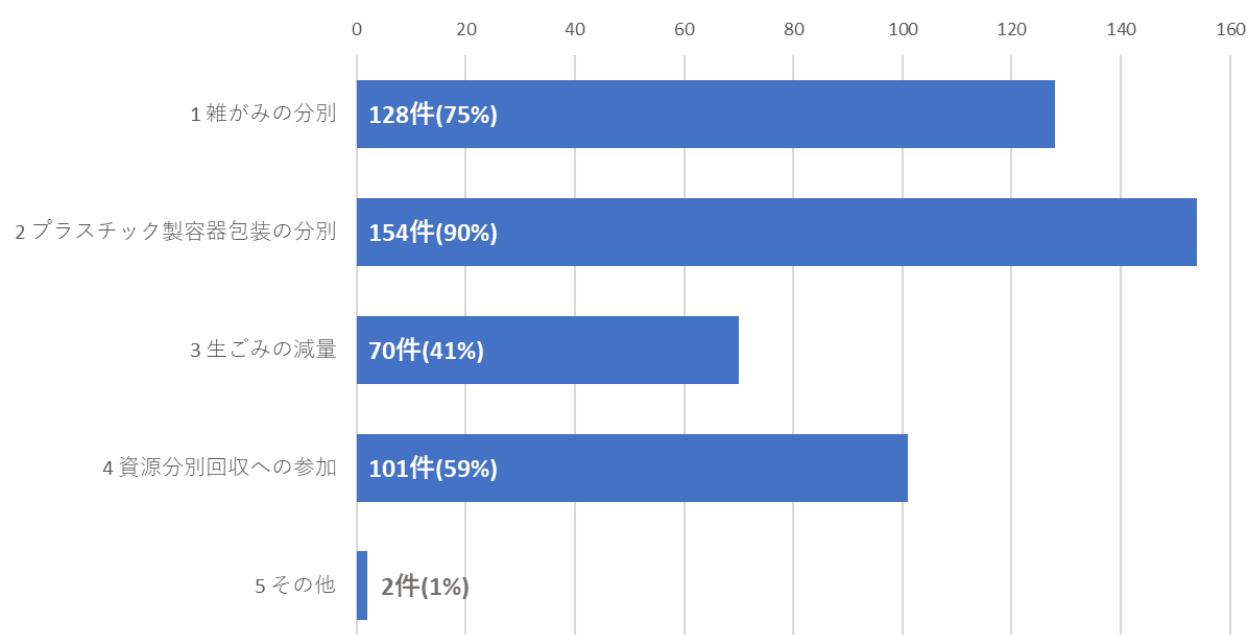
■その他<一部抜粋>

- ・ゴミの分別の徹底
- ・資源物のリサイクル
- ・プラスチックゴミを出さないようにする
- ・近い距離への移動は、意識して自転車を使用するようにしている
- ・リサイクル、リユース、リメイク
- ・車を使わず、行けるところには自転車を使う
- ・エコバッグ持参

質問3. 資源物のリサイクルなど、ごみ減量に取り組んでいますか。



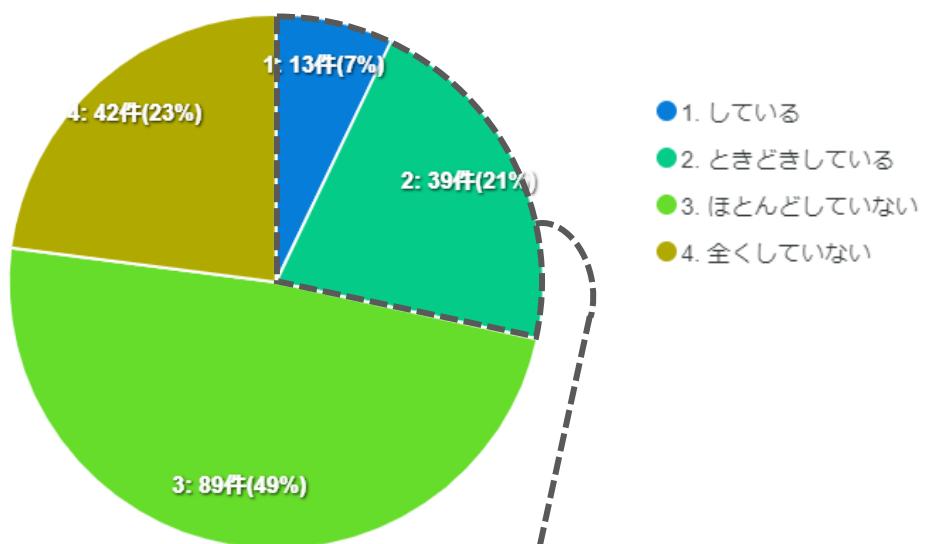
行った取り組みを教えてください。(複数選択可)



■その他<一部抜粋>

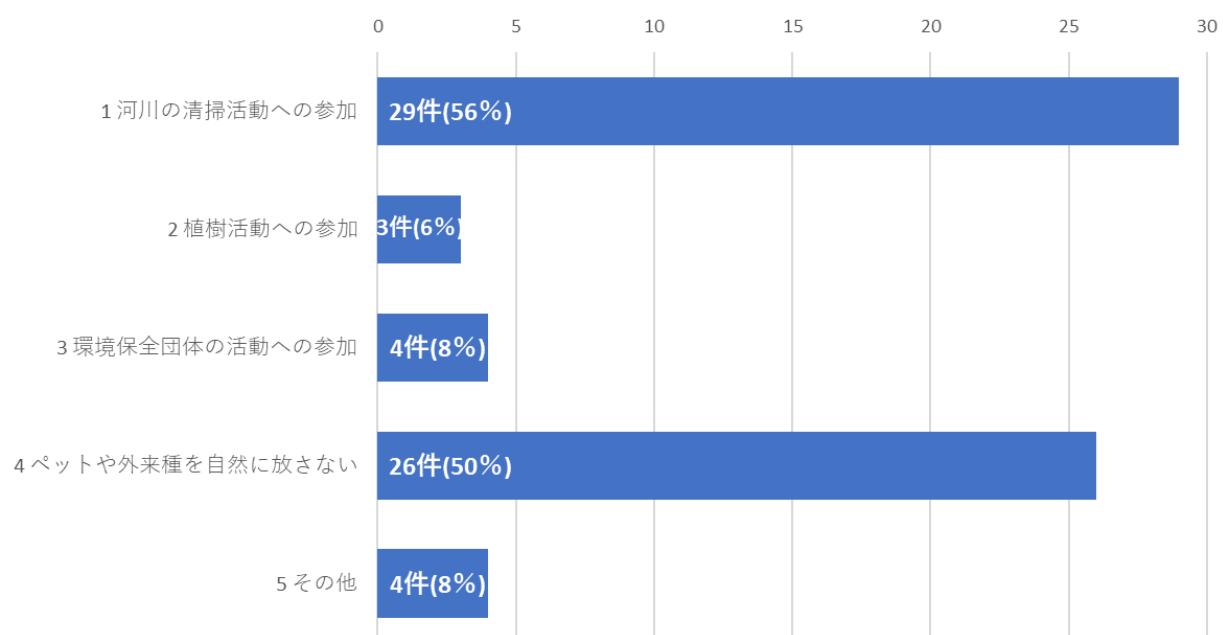
- ・粗大ゴミの減量、リサイクルショップの利用

質問 4. 河川の清掃や生物の保護など、自然を守る取り組みをしていますか。



※『●1. している』
『●2. ときどきしている』を選択された方にお聞きします。

行った取り組みを教えてください。(複数選択可)

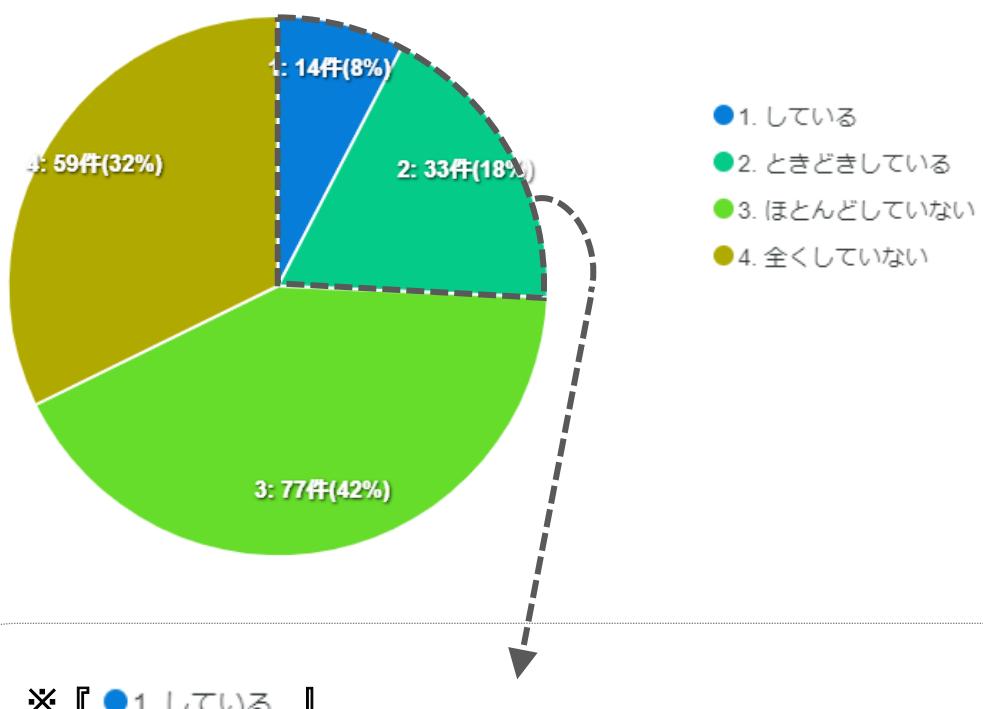


■その他<一部抜粋>

- ・農薬化学肥料を使わない農業
- ・生物を保護する
- ・近所のゴミ拾い

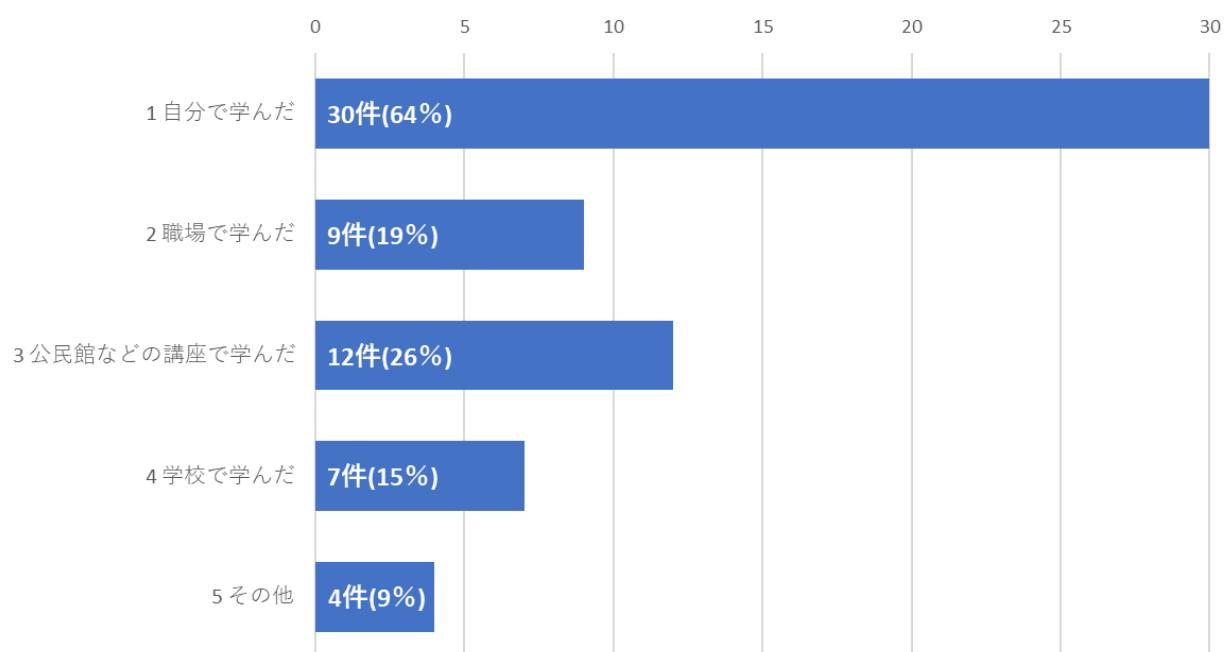
質問5. 環境学習（環境教育※）をしていますか。

※家庭・学校・職場・地域などで、環境と社会のつながりや、環境の保全について理解を深める教育や学習のこと



※『●1. している』
『●2. ときどきしている』を選択された方にお聞きします。

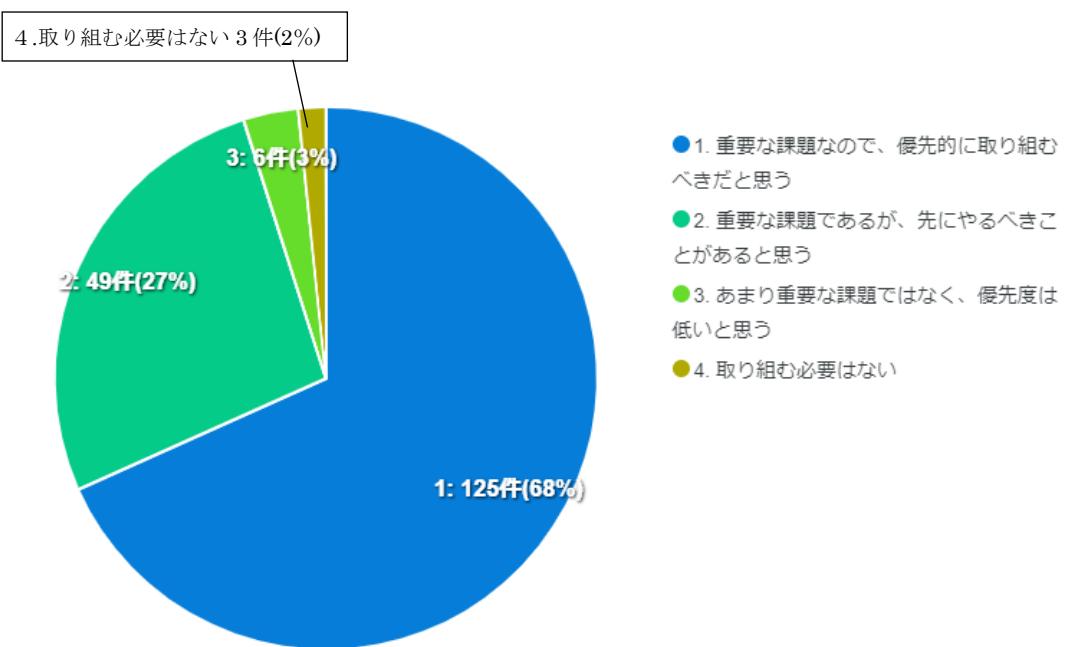
どこで環境学習をしましたか。（複数選択可）



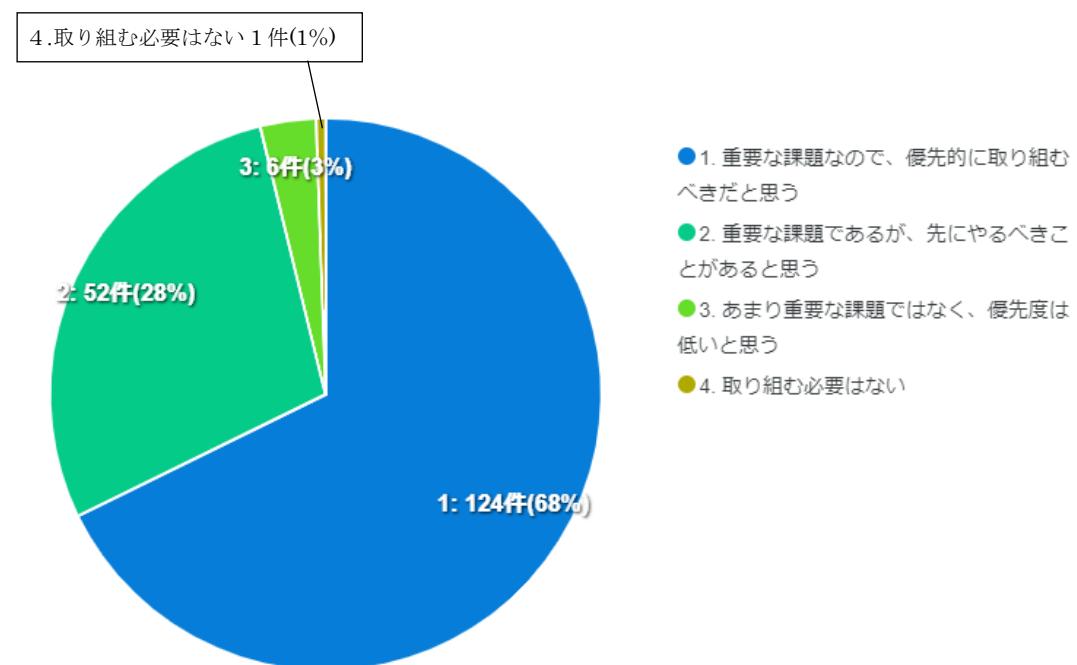
■その他<一部抜粋>

- ・YouTube
- ・読書

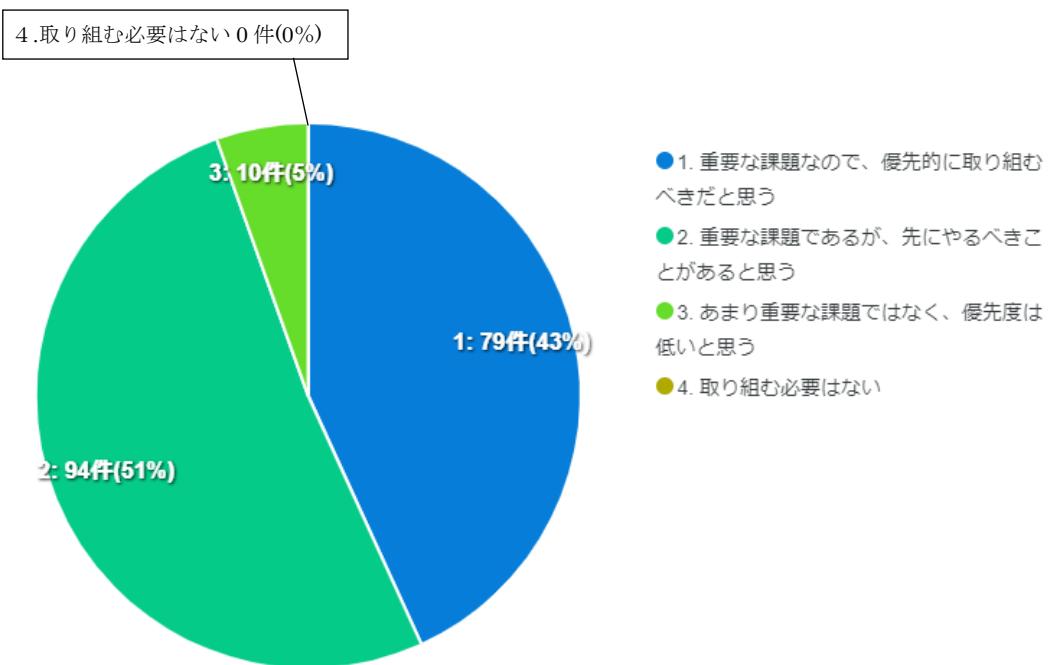
質問 6. 地球温暖化対策に取り組むことについて、どのように考えていますか。



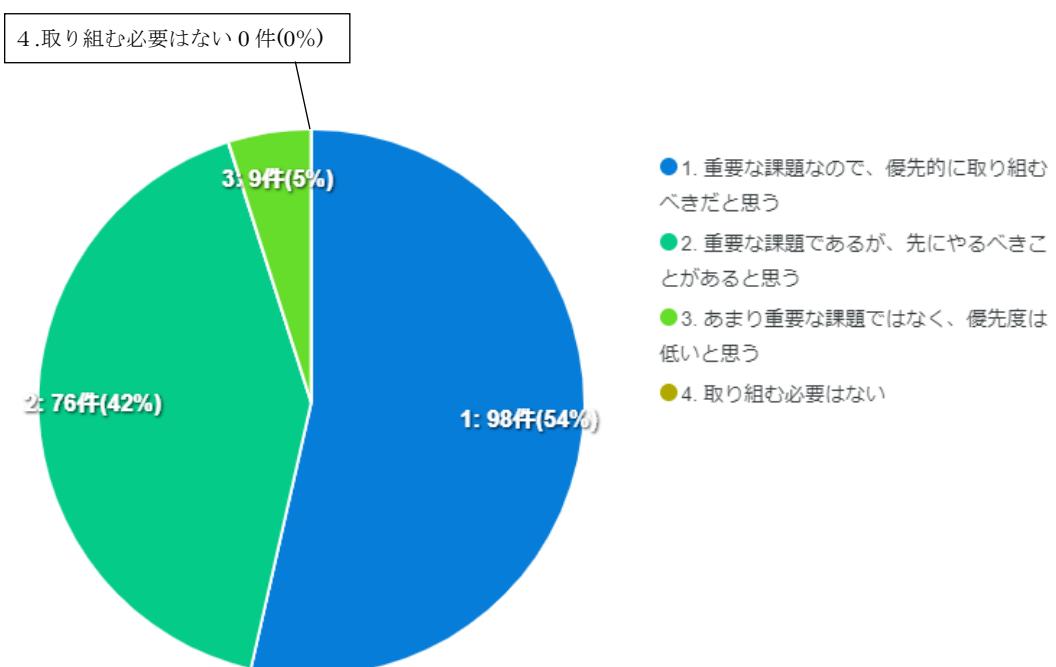
質問 7. ごみ減量に取り組むことについて、どのように考えていますか。



質問8. 生物多様性の保全に取り組むことについて、どのように考えていますか。



質問9. 「環境教育」について、どのように考えていますか。



質問 10. 岐阜市の取り組みに対する思いなど、自由にお書きください。(一部抜粋)

- ・再生可能エネルギーの導入目標達成に向けた取組みとして、各家庭における太陽光発電導入が有力な手段だと思います。2030年までに再生可能エネルギーを2021年の1.8倍まで導入促進するのに、目処はたっているのか分かりませんが、何らかの起爆剤が必要と感じました。
- ・ゴミの分別回収、雑紙分別回収などゴミに対して取組んでいていいことだと思います。
- ・一般家庭のゴミ分別は、周知が良くなされているため、各家庭において意識して取り組まれていると思いますが、事業所からのゴミはどのくらい分別されているのかが気になります。
- ・粗大ごみをもっと分類し、捨てやすい環境整備をして欲しい。
- ・プラごみの分別がずいぶん進んできたと思います。
- ・プラゴミ回収ですが、スタート当初に比べ、出されるごみの量が減っていると感じます。どれが回収対象なのか、詳しい冊子や調べられるサイトがあれば分別しやすいのでは。あまり複雑になっても大変ですが、まだまだできることがあるのではと思います。
- ・岐阜市は、プラスチックごみの分別や段ボールコンポストの普及活動など、環境問題に積極的に取り組んでいると思います。
- ・岐阜市の粗大ゴミ再利用をもっと促進した方が良いのではないかと思います。オークションやフリマアプリなどで再利用に繋がるようにしてほしい。
- ・金華山と長良川を前面に出して、自然豊かな街をアピールすればいいと思う。山や川が綺麗というのは、何ものにも代えがたい。
- ・岐阜市は金華山、長良川のあるキレイな景観が自慢ですので、河川の清掃活動や登山イベントなどで市民の意識向上ができるといいなと思います。
- ・自然の中での体験を通して環境のことを考えられるようなイベントがあると良いと思う。
- ・岐阜市は本当に緑が豊かで、心が安らぐ都市であると個人として皆に誇れる市です。
- ・街中や道路にゴミなどが散乱しているのを見かけるのはあまりないので日頃の清掃活動は勿論ゴミを捨てないなどの周知や学校教育により全体的に市民のモラル向上があるからだと思います。
- ・一部の人だけが、意欲をもって取り組んでいると思います。危機感を意識すれば、より多くの人が取り組み、効果があると思います。
- ・小学生の授業から地球温暖化の勉強があり、非常に良いと思います。もっと継続して勉強会を開き、自分の事とし身に付け自然体で生活が出来るようになってほしい。
- ・小中学校（出来れば幼稚園や高校や大学もさらに保護者も巻き込んで）の教育の中に環境教育体験（特に飲み水＆長良川）をもっと盛り込んで、次世代の常識形成を狙うのが大切だと思う。
- ・中高生対象（希望者参加型）の環境問題に対する取り組み、講座、ボランティア活動などを企画してほしい。
- ・次世代を担う子供達が自分達の今後の生活を守る為にも温暖化、環境保護、ごみの減量など学び大切にしていくべきだと思う。
- ・生ごみ処理機の助成があったので、利用し生ごみ処理機を購入してみると、資源ゴミの分別を、積極的に行いたいと意識が変わった。
- ・岐阜市の環境政策はあまり市民に浸透していない気がします。
- ・岐阜市での様々な取り組みはあると思いますが、イマイチ市民である私たちに浸透していないような気がします。特に20～30代へどのように情報を届けるか考えていく必要があるのではと思います。
- ・何をしているのかわかりづらい。告知やアピールをもっとして欲しい。

7 今後に向けて

環境に関するアンケート（質問1～質問10）

本市では、「岐阜市環境基本条例」に掲げる基本理念と基本原則のもと、同条例第9条に規定する環境の保全及び創出に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「岐阜市環境基本計画」を策定しています。同計画は、本市の環境分野の個別計画の方向性や施策を横断的にとりまとめたものであり、本市の中長期的な環境ビジョンとして、総合的に施策を展開しています。平成10年3月の策定以来、改定を重ね、現在は令和5年3月に改定した第5次環境基本計画に基づき、目指すべき環境都市像である「環境と調和する、人にやさしい都市岐阜」の実現に向けて、重点基本目標に「脱炭素化の促進」、これを支え、相互に関連する目標として「循環型社会の構築」「自然環境の保全」「生活環境の確保」、横断的項目として「環境教育・市民協働の推進」の5つの基本目標を掲げ、これに対応した5つの施策を設定し、取り組みを進めています。

今回の調査では、「地球温暖化対策」「ごみ減量」「生物多様性の保全」「環境教育」について、それぞれ「重要な課題」であるという認識が、順に95%、96%、95%、95%となりました。これは、令和4年度の計画改定に際した調査の同回答が、順に98%、99%、95%、98%であったことに比べて、若干の減少はありますが、いずれも9割以上を維持しており、関心の高さが見受けられました。

また、「岐阜市の環境」について、「自然豊か」とのイメージを持つ方が8割超であり、市を代表する緑豊かな金華山や清流長良川などの豊かな自然を次代に引き継ぐためにも、特に子どもたちへの環境教育が重要であり、これに関連する様々なご意見をいただきました。さらに、市の取り組みについてよく分かっていないとのご意見も多数いただき、周知が十分でないことを実感しました。

調査の結果を受けて、引き続き各分野における取り組みを推進するとともに、今後さらに環境教育や周知啓発に力を入れ、市民一人ひとりが、日常生活や社会経済活動において、環境負荷の少ない、持続可能な社会を構築するための行動を実践できるよう、意識啓発を図ってまいります。

お問い合わせ先

環境部 環境政策課

TEL: 058-214-2175 / MAIL: kankyo-sei@city.gifu.gifu.jp